

製品安全データシート(SDS)

作成日 2026年6月12日

1. 化学物質等及び会社情報

化学物質等の名称 洗浄用シンナーE105
 会社名 東洋石油化学株式会社
 住所 三重県三重郡川越町高松171
 電話番号 059-365-0522
 FAX番号 059-363-1661
 推奨用途及び使用上の制限 洗浄用



2. 危険有害性の要約

GHS分類 物理化学的危険性
 健康に対する有害性

引火性液体 区分2
 急性毒性(吸入:蒸気) 区分4
 皮膚腐食性・刺激性 区分2
 眼に対する重篤な損傷・眼刺激性 区分2
 発がん性 区分1B
 生殖毒性 区分1A
 特定標的臓器毒性(単回ばく露) 区分1(中枢神経系・全身毒性)
 区分2(呼吸器・肝臓・腎臓・血管系)
 区分3(麻酔作用・気道刺激性)
 特定標的臓器毒性(反復ばく露) 区分1(中枢神経系・腎臓・血液系)
 区分2(呼吸器・肝臓・脾臓・神経系・聴覚器・消化管)
 誤えん有害性 区分1
 水生環境有害性 短期(急性) 区分2
 水生環境有害性 長期(慢性) 区分3

環境に対する有害性

GHSラベル要素
 絵表示又はシンボル



注意喚起語
 危険有害性情報

危険
 引火性の高い液体及び蒸気
 吸入すると有害
 皮膚刺激
 強い眼刺激
 発がんのおそれ
 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ
 授乳中の子に害を及ぼすおそれ
 中枢神経系・全身毒性の障害
 呼吸器・肝臓・腎臓・血管系の障害のおそれ
 眠気又はめまいのおそれ
 呼吸器への刺激のおそれ
 長期又は反復ばく露による中枢神経系・腎臓・血液系の障害
 長期又は反復ばく露による呼吸器・肝臓・脾臓・神経系・聴覚器・消化管の障害のおそれ
 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ
 水生生物に毒性
 長期継続的影響によって水生生物に有害

注意書き

【安全対策】

熱、火花、裸火及び高温のもののような着火源から遠ざけること。
 容器を設置すること／アースを取ること。
 電気機器、換気装置、照明機器等は防爆型を使用すること。
 適切な保護手袋を着用すること。
 適切な保護眼鏡、保護面を着用すること。
 取扱い後はよく手を洗うこと。
 使用前に取扱説明書を入手すること。
 静電気放電に対する予防措置を講ずること。
 すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。
 適切な個人用保護具を使用すること。
 屋外又は換気の良い区域でのみ使用すること。
 粉塵、ヒューム、ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。
 この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
 容器は密閉しておくこと。
 環境への放出を避けること。

【応急措置】

火災の場合は、炭酸ガス、泡、粉末消火器を使用すること。
 皮膚に付着した場合、多量の水と石鹼で洗うこと。
 皮膚に付着した場合、皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを求めること。
 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
 眼に入った場合多量の水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
 眼に入った場合、眼の刺激が持続する場合は医師の診断、手当てを受けること。
 ばく露又はその懸念がある場合、医師の診断、手当てを受けること。
 吸入した場合、被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
 吸入した場合、気分が悪い時は医師に連絡すること。
 気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。
 飲み込んだ時は直ちに医師に連絡する事。口をすすぎ、無理に吐かせないこと。
 漏出物を回収すること。

【保管】

換気の良い冷所で保管する事、また施錠して保管すること。
 容器を密閉して換気の良い場所で保管すること。

【廃棄】

内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質

化学物質／混合物の区分
 化学特性(化学式等)
 成分

混合物
 情報なし
 代表組成

成分名	CAS.No	含有量(代表値)
シクロヘキサン	110-82-7	17wt%
アセトン	67-64-1	8wt%
酢酸エチル	141-78-6	17wt%
トルエン	108-88-3	30wt%
イソプロピルアルコール	67-63-0	17wt%
キシレン	1330-20-7	4.5wt%
エチルベンゼン	100-41-4	6.3wt%
メチルイソブチルケトン	108-10-1	0.2wt%

4. 応急措置

吸入した場合

蒸気・ガス等を吸い込んで気分が悪くなった場合は、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる事。気分が悪い時には、医師に連絡すること。

蒸気・ガス等を大量に吸い込んだ場合は、直ちに空気の清浄な場所に移し暖かく安静にする。呼吸が不規則または、止まっている場合は人工呼吸を行う。嘔吐物は飲み込ませないようにする。直ちに医師の手当てを受ける。

皮膚に付着した場合

多量の水と石鹼で十分に洗い流す。

皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。

付着物を直ちに除去する。

汚染された衣類を取り除くこと。

目に入った場合

直ちに清浄な水で十分に洗う、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外す、瞼の裏まで十分に洗うこと。

医師の診断、手当てを受けること。

飲み込んだ場合

誤って飲み込んだ場合には、安静にして直ちに医師の診断を受ける。

嘔吐物は飲み込ませないようにする。医師の指示による以外は無理に吐かせないこと。

応急措置をする者の保護

適切な保護具(保護眼鏡、保護マスク、手袋等)を着用すること。換気を行う。

5. 火災時の措置

消火剤

使ってはならない消火剤

特有の消火方法

泡消火剤、粉末消火剤、炭酸ガス

水(棒状放水、高圧水)

危険でなければ火災区域から容器や可燃性の物を移動する。

指定された消火剤を使用する。

高温に晒されている容器は水をかけて冷却する。

安全に対処できるならば着火源を除去すること。

消火活動は風上より行う。

消火を行う者の保護

適切な空気呼吸器、防護服(耐熱性)を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時の措置

作業の際には適切な保護具(手袋、保護マスク、エプロン、保護眼鏡等)使用する。

全ての着火源、付近の可燃物を取り除く。

直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。

漏えい区域を、関係者以外立入り禁止とし二次災害を防止する。

着火した場合に備えて、適切な消火器を準備する。

密閉された場所に立入る前に換気し、低地から離れる。

環境に対する注意事項

河川への排出等により、環境への影響を起こさない様に注意する。

回収・中和

漏洩物は密閉できる容器に回収し安全な場所に移す。

乾燥砂、土、他の不燃性の物に吸着させ回収する。大量の流出は盛り土で囲って流出を防止する。

封じ込め及び浄化方法・機材
二次災害の防止策

付着物、廃棄物などは関係法規に基づいて処置をすること。

衝撃、静電気に備えて火災が発生しない様な材質の用具を用いて回収する。

排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い 技術的対策

『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。

局所排気・全体換気

『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の局所排気、全体換気を行う。

安全取扱い注意事項

裸火や高温のものから遠ざけること。-禁煙。
 工具は火花防止型の物を使用する。作業中は帯電防止型の作業服、靴を使用する。
 換気の良い場所で取り扱う。容器はその都度密閉する。
 使用前に使用説明書を入手すること。
 すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。
 ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。
 皮膚、粘膜、着衣に触れたり眼に入らぬよう保護具を着用すること。
 取扱い後は手・顔等はよく洗い休息所等に手袋等の汚染保護具を持ち込まない。
 屋外又は換気の良い区域でのみ使用すること。
 密閉された場所での作業は局所排気装置を付け保護具をつけて作業をする。
 この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
 『10. 安定性及び反応性』を参照。
 静電気対策の装置等を設置し、電気機器類は防爆型を使用する。
 消防法の規制に従う。
 『10. 安定性及び反応性』を参照。
 酸化剤から離して保管する。
 火気及び熱源から離して保管すること。
 容器を密閉して換気の良い冷所で保管すること。
 直射日光を避け、施錠して保管すること。

**接触回避
注意事項****保管****技術的対策
混触危険物質
保管条件****8. ばく露防止及び保護措置****管理濃度** シクロヘキサン: 未設定

アセトン: 500ppm
 酢酸エチル: 200ppm
 トルエン: 20ppm
 イソプロピルアルコール: 200ppm
 キシレン: 50ppm
 エチルベンゼン: 20ppm
 メチルイソブチルケトン: 20ppm

許容濃度

(日本産衛学会) シクロヘキサン: 150ppm (520mg/kg)
 アセトン: 200ppm (470mg/m³)
 酢酸エチル: 200ppm (720mg/m³)
 トルエン: 50ppm (188mg/m³)
 イソプロピルアルコール: 400ppm (980mg/m³)
 キシレン: 50ppm (217mg/kg)
 エチルベンゼン: 20ppm (87mg/m³)
 メチルイソブチルケトン: 50ppm (205mg/m³)

(ACGIH) シクロヘキサン: 設定あり

アセトン: 設定あり
 酢酸エチル: 設定あり
 トルエン: 設定あり
 イソプロピルアルコール: 設定あり
 キシレン: 設定あり
 エチルベンゼン: 設定あり
 メチルイソブチルケトン: 設定あり
 許容濃度 (ACGIH) 参照先: <https://www.acgih.org/>

設備対策		設備は防爆型を使用し、局所排気装置を設けて、蒸気が滞留しないようにする。
保護具	呼吸器の保護具	輸送、くみ取り、攪拌機等の機器にアースを取る設備にする。 有機ガス用防毒マスクを着用する。 密閉された場所では送気マスクを着用する。 その有害性物質に対して適切な保護マスクを着用する。 有機溶剤または化学薬品が浸透しない材料の手袋を着用する。
	手の保護具 眼の保護具 皮膚及び身体の保護具	適切な眼の保護具を着用すること。 皮膚を直接晒させないような衣類を用いること。また、化学品が浸透しない材質であることが望ましい。
衛生対策		取扱い後はよく手を洗うこと。 この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态	液体
臭気	溶剤臭あり
色	無色透明
pH	データなし
融点・凝固点	データなし
沸点、初留点及び沸騰範囲	≥56℃
引火点	≥-20℃
爆発範囲	データなし
蒸気圧	データなし
比重(20℃)	0.8411±0.01
自然発火温度	データなし
自己反応性 爆発性	データなし
溶解度	データなし
動粘性率	データなし
相対ガス密度	データなし

10. 安定性及び反応性

安定性	保管の項目記載の保管条件で安定。
危険有害反応可能性	強酸化剤と反応し、火災や爆発の危険を生じる。 強塩基及び強酸と激しく反応する。
避けるべき条件	高温、加熱、衝撃、振動を避ける。
混触危険物質	強酸化剤、強塩基、強酸
危険有害な分解生成物	加熱分解により一酸化炭素、二酸化炭素を生じる。

11. 有害性情報

急性毒性 経口	区分に該当しない。 【分類根拠】 シクロヘキサン:ラットLD50代表値 6,240mg/kg アセトン:ラットLD50代表値 5,800mg/kg 酢酸エチル:ラットLD50代表値 5,600mg/kg トルエン:ラットLD50代表値 5,000mg/kg イソプロピルアルコール:ラットLD50代表値 4,384mg/kg キシレン:ラットLD50代表値 3,500mg/kg エチルベンゼン:ラットLD50代表値 3,500mg/kg メチルイソブチルケトン:ラットLD50代表値 2,080mg/kg
経皮	区分に該当しない。 【分類根拠】 シクロヘキサン:ウサギLD50代表値 >2,000mg/kg アセトン:ウサギLD50値 >7,400mg/kg 酢酸エチル:ウサギLD50代表値 >18,000mg/kg トルエン:ウサギLD50代表値 14,100mg/kg

イソプロピルアルコール:ウサギLD50代表値 12,870mg/kg
 キシレン:ウサギLD50代表値 1,700mg/kg
 エチルベンゼン:ウサギLD50代表値 15,400mg/kg
 メチルイソブチルケトン:ウサギLD50代表値 >3,000mg/kg

吸入:ガス

GHSの定義における液体である。区分に該当しない。

吸入:蒸気

区分4

【分類根拠】

シクロヘキサン:ラットLC50(4時間)代表値 32.88mg/kg

アセトン:ラットLC50(4時間)代表値 29,698ppm

酢酸エチル:ラットLC50(4時間)代表値 4,000ppm

トルエン:ラットLC50(4時間)代表値 4,000ppm

イソプロピルアルコール:ラットLC50(4時間)代表値 27,908ppm

キシレン:ラットLC50(4時間)代表値 6,350ppm

エチルベンゼン:ラットLC50(4時間)代表値 4,000ppm

メチルイソブチルケトン:ラットLC50(4時間)代表値 1,968ppm

吸入:粉じん及びミスト

データ不足のため分類できない。

皮膚腐食性・刺激性

区分2

【分類根拠】

シクロヘキサン:区分2

トルエン:区分2

キシレン:区分2

眼に対する重篤な損傷性・刺激性

区分2

【分類根拠】

シクロヘキサン:区分2

アセトン:区分2

酢酸エチル:区分2B

トルエン:区分2

イソプロピルアルコール:区分2

酢酸ブチル:区分2B

キシレン:区分2

エチルベンゼン:区分2B

メチルイソブチルケトン:区分2B

呼吸器感作性

データ不足のため分類できない。

皮膚感作性

データ不足のため分類できない。

生殖細胞変異原性

データ不足のため分類できない。

発がん性

区分1B

【分類根拠】

エチルベンゼン:区分2

メチルイソブチルケトン:区分1B

生殖毒性

区分1A

【分類根拠】

トルエン: 区分1A

イソプロピルアルコール: 区分2

キシレン: 区分1A

エチルベンゼン: 区分1B

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

区分1(中枢神経系・全身毒性)、区分2(呼吸器・肝臓・腎臓・血管系)、区分3(麻酔作用・気道刺激性)

【分類根拠】

シクロヘキサン: 区分2(血管系)、区分3(麻酔作用・気道刺激性)

アセトン: 区分3(麻酔作用・気道刺激性)

酢酸エチル: 区分3(麻酔作用・気道刺激性)

トルエン: 区分1(中枢神経系)、区分3(麻酔作用・気道刺激性)

イソプロピルアルコール: 区分1(中枢神経系・全身毒性)、区分3(気道刺激性)

キシレン: 区分1(中枢神経系・呼吸器・肝臓・腎臓)、区分3(麻酔作用)

エチルベンゼン: 区分3(麻酔作用・気道刺激性)

メチルイソブチルケトン: 区分3(麻酔作用・気道刺激性)

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

区分1(中枢神経系・腎臓・血液系)、区分2(呼吸器・肝臓・脾臓・神経系・聴覚器・消化管)

【分類根拠】

アセトン: 区分1(中枢神経系・呼吸器・消化管)

トルエン: 区分1(中枢神経系・腎臓)

イソプロピルアルコール: 区分1(血液系)、区分2(呼吸器・肝臓・脾臓)

キシレン: 区分1(神経系・呼吸器)

エチルベンゼン: 区分1(聴覚器・神経系)

メチルイソブチルケトン: 区分1(中枢神経系)

誤えん有害性

区分1

【分類根拠】

トルエン: 区分1

キシレン: 区分1

エチルベンゼン: 区分1

12. 環境影響情報**水生環境有害性 短期(急性)**

区分2

【分類根拠】

シクロヘキサン: 区分1

トルエン: 区分2

キシレン: 区分2

エチルベンゼン: 区分1

水生環境有害性 長期(慢性)

区分3

【分類根拠】

トルエン: 区分3

キシレン: 区分2

エチルベンゼン: 区分2

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

廃棄の前に、可能な限り無害化、安定化及び中和などの処理を行って危険有害性のレベルを低い状態にする。

内容物／容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託すること。

容器・機器装置等を洗浄した廃液は、地面、河川、排水溝へ流出させない。

汚染容器及び包装

容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。

空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14. 輸送上の注意

国際規制 国連分類

国連番号

海上規制情報

航空規制情報

国内規制 海上規制情報

航空規制情報

陸上規制情報

輸送の特定の安全対策及び条件

クラス3(引火性液体)

1263

IMOの規定に従う。

ICAO・IATAの規定に従う。

船舶安全法に従う。

航空法に従う。

消防法、道路法に従う。

引火性液体なので火気厳禁

輸送前に容器の破損、腐食・漏れ等が無いことを確認する。

転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れ防止を確実にを行う。

該当法規に従い梱包、表示、輸送を行う。

15. 適用法令

消防法

労働安全衛生法

危険物 第4類 第1石油類 非水溶性液体 危険等級Ⅱ

名称等を通知すべき危険物及び有害物(シクロヘキサン、アセトン、酢酸エチル、トルエン、イソプロピルアルコール、キシレン、エチルベンゼン、メチルイソブチルケトン)

名称等を表示すべき危険物及び有害物(シクロヘキサン、アセトン、酢酸エチル、トルエン、イソプロピルアルコール、キシレン、エチルベンゼン、メチルイソブチルケトン)

皮膚等障害化学物質等及び特別規則に基づく不浸透性の保護具等の使用義務物質(トルエン、キシレン、エチルベンゼン、メチルイソブチルケトン)

危険物・引火性の物

第2種有機溶剤等

特別有機溶剤等

化管法

第1種指定化学物質(シクロヘキサン、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、メチルイソブチルケトン)

化審法

優先評価化学物質(トルエン、イソプロピルアルコール、キシレン、エチルベンゼン、メチルイソブチルケトン)

海洋汚染防止法

有害液体物質Y類(トルエン、キシレン、エチルベンゼン)

有害液体物質Z類(アセトン、酢酸エチル、イソプロピルアルコール、メチルイソブチルケトン)

船舶安全法

引火性液体類

港則法

引火性液体類

航空法

引火性液体

大気汚染防止法

揮発性有機化合物
優先取組物質(トルエン)
有害大気汚染物質に該当する可能性がある物質(トルエン、キシレン、エチルベンゼン)

16. その他の情報**参考文献**

化学工業日報社 17019の化学商品
厚生労働省 職場のあんぜんサイト
経済産業省 事業者向けGHS分類ガイダンス
NITE-CHRIP
メーカーSDS

※このSDSは、法令の改正、新しい知見情報等により改訂する事があります。